



新機能と更新情報

- [新規および変更情報 \(1 ページ\)](#)

新規および変更情報

次の表は、この最新リリースに関するマニュアルでの主な変更点の概要を示したものです。ただし、このリリースに関するガイドの変更点や新機能の中には、一部、この表に記載されていないものもあります。

次の表に、Cisco NDFC の新機能および変更された機能に関する情報を示します。

表 1: NDFC リリース 12.1.1e のすべてのペルソナの新機能と強化された機能

機能	説明	参照先
KVM 上の Nexus Dashboard で NDFC をサポート	NDFC は、KVM ハイパーバイザ上で実行されている仮想 Nexus Dashboard クラスタにインストールできます。これは、ファブリック コントローラ、ファブリック ディスカバリ、および SAN コントローラ モードでサポートされます。	Cisco Nexus Dashboard 導入ガイド

表 2: Cisco NDFC リリース 12.1.1e の LAN ファブリックの新機能および拡張機能

機能	説明	参照先
Easy ファブリックでのレイヤ 2 ToR の可視性と管理	この機能により、VXLAN EVPN ベースの Easy ファブリック展開のリーフスイッチにアタッチされたファブリックデバイスとして、レイヤ 2 トップオブラック (ToR) スwitchのオンボーディングと統合された自動化が可能になります。これにより、VXLAN EVPN ファブリックのオーバーレイ ネットワークを展開および拡張するための単一の構成ポイントが可能になります。	ToR スwitchの構成と Easy ファブリックへのネットワークの展開
クラスタ ノード間のレイヤ 3 到達可能性を備えた NDFCHA	Nexus Dashboard クラスタ ノードは、Nexus Dashboard ノード間のレイヤ 3 接続で NDFC をサポートします。	Cisco NDFC インストールおよびアップグレードガイド
Easy および外部ファブリック用のインバンド管理とインバンド POAP	NDFC リリース 12.1.1e は、VXLAN EVPN ベースの Easy ファブリックの一部であるデバイスのインバンド管理をサポートします。さらに、タッチレス Day-0 デバイスの起動には、POAP 機能とも呼ばれるインバンドパワーオン自動プロビジョニングが導入されています。 インバンド POAP は、ポイントツーポイント (p2p) および IP アンナウンバードシナリオの両方でサポートされ、事前にパッケージ化された内部 DHCP サーバーまたは外部 DHCP サーバーを使用することを選択できます。インバンド POAP は、外部およびクラシック LAN ファブリックでもサポートされています。	Easy ファブリックでのインバンド管理とインバンド POAP 外部ファブリックおよび LAN クラシック ファブリックでのインバンド POAP 管理

機能	説明	参照先
Nexus Dashboard Insightsを使用した NDFC 管理モードの共同ホスティング	Nexus Dashboard ファブリックコントローラと Insights サービスは、同じ物理的な Nexus Dashboard クラスタにインストールできます。これは、ファブリック ディスカバリ ペルソナとファブリック コントローラ ペルソナの両方でサポートされています。	Nexus Dashboard Insights を使用した NDFC 管理モードの共同ホスティング
IPv6 アンダーレイを備えたルーテッド ファブリック	Easy_Fabric_eBGP テンプレートを使用した eBGP ルーテッド ファブリックは、スーパースパインと IPv6 アンダーレイをサポートします。これにより、eBGP ベースのルーテッド ファブリックは、IPv6 アンダーレイ上で IPv4 と IPv6 の両方のトラフィックを伝送できます。	BGP ベースのルーテッド ファブリックの管理
ボーダー デバイスのインターフェイス グループ サポート	オーバーレイ ネットワーク プロビジョニングのインターフェイス グループ機能は、ボーダー デバイスもサポートするように拡張されています。	インターフェイスグループ
事前にプロビジョニングされたデバイスのシリアル番号の交換	NDFC リリース 12.1.1e では、事前にプロビジョニングされたスイッチに関連付けられるシリアル番号にダミー値を指定できます。その後、実際のデバイスのシリアル番号が判明したときに、シリアル番号のスワップ ワークフローにより、ユーザー定義のすべてのデバイス構成を保持しながら、シリアル番号を実際のデバイスのシリアル番号と交換できます。	シリアル番号の変更

機能	説明	参照先
サブインターフェイスの事前プロビジョニング	NDFCでは、事前にプロビジョニングされたスイッチでサブインターフェイスを構成できます。これは、事前にプロビジョニングされたボーダーデバイスでの VRF-Lite 構成に特に役立ちます。構成後にシリアル番号にダミー値を指定しておくこと、適切なシリアル番号に更新できます。	新しいスイッチの検出
VXLAN OAM での IPv6 サポート	NDFC VXLAN OAM IPv4 機能は、IPv6 アンダーレイおよび IPv6 オーバーレイの展開もサポートするように拡張されています。	VXLAN OAM
イメージ管理グループ	NDFCでは、一括アップグレードを実行するスイッチのグループを選択できます。これにより、アップグレードグループの指定をスイッチ単位で設定または設定解除できます。	グループの変更
IOS-XR ベースの Cisco 8000 プラットフォームのサポート	NDFC は、外部ファブリック内の IOS-XR ベースの Cisco 8000 シリーズスイッチの管理または監視をサポートしています。	外部ファブリックの作成
L4~7 サービスの強化	NDFC サービスのユースケースは、ワンアームファイアウォールをサポートするように拡張されています。さらに、NDFCは、複数の仮想サービスノードがサービススイッチの同じインターフェイスに接続されるユースケースもサポートします。 すべての L4~7 サービスワークフローは、IPv4 と IPv6 の両方でサポートされるようになりました。	ユースケース：ワンアームファイアウォール

機能	説明	参照先
非 IPFM ファブリックの PTP モニタリング	リリース 12.1.1e は、最大 35 台のスイッチを備えたクラシック LAN および VXLAN ファブリックなどの非 IPFM ファブリックの PTP モニタリングをサポートします。	PTP (モニタリング)
PTP トポロジ ビュー	PTP の可視性は表形式で使用できます。NDFC リリース 12.1.1e では、トポロジビューに PTP データの可視性が導入されています。	PTP (モニタリング)

表 3: Cisco NDFC リリース 12.1.1e の IPFM ファブリックの新機能および拡張機能

機能	説明	参照先
マルチキャストからユニキャスト NAT	NDFC リリース 12.1.1e は、IPFM フローのマルチキャストからユニキャストへの NAT の構成をサポートし、エンドツーエンドのフローの視覚化を提供します。	再循環マッピング
IPFM フローでのユニキャストからマルチキャストへの NAT	NDFC リリース 12.1.1e は、IPFM フローのユニキャストからマルチキャストへの NAT の構成をサポートし、エンドツーエンドのフローの視覚化を提供します。	再循環マッピング

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。